

カミングアウトした先生が語る 自分らしい生き方

性的少数者を表す「LGBT」という言葉は知られるようになりましたが、性的少数者に対する差別や偏見はいまだにありません。

「ゲイ（男性同性愛者）をカミングアウトした先生」である講師の体験と生き方を通して、多様性を認め合える社会について考えます。

日時

11月7日(土) 14:00~16:00

会場

「ほっと越谷」セミナールーム

講師

鈴木 茂義さん



2001年、文教大学教育学部卒業後、東京都等で教員を経験。2016年にゲイであることをカミングアウトし、足立区の公立小学校を退職。現在は公立小学校非常勤講師、自治体相談員、上智大学非常勤講師をしながら、セクシュアル・マイノリティ（性的少数者）に関するさまざまな活動を行っている。LGBTと教育について考える「虫めがねの会」代表。

参加費

無料（駐車・駐輪は有料）

定員

テーマに関心がある人 30人（申込み順）

保育

1歳6か月～就学前まで先着5人（要予約、保育申込み締切は10月29日(木)）

申込み

電話・ファクス・来所・ホームページで受付

※受講に際しては、手指の消毒、マスクの着用、当日の体調の確認等へのご協力をお願いします。

※新型コロナウイルス感染症の影響により、講座の開催等について変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

【主催・申込み・問合せ先】 越谷市男女共同参画支援センター「ほっと越谷」

〒343-0025 越谷市大沢3丁目6番1号 パルテきたこし3階（月曜・祝日は休所）

電話 048-970-7411 / ファクス 048-970-7412

ホームページアドレス <https://hot-koshigaya.jp>**【共催】** 越谷市教育委員会